

地域とともに
もりやまタイムス

発行責任者
堀井隆彦

第129号

発行所
守山市守山2丁目1番30号
TEL077-582-2054
FAX077-582-1071

今月の言

「若い女は美しい。
しかし、老いた女はもっと美しい」
(米国の詩人・ホイットマン)

守山市議会「議会基本条例」など可決

議会の「存在感」と「活性化」示す

昨年末、施行

特別委員会を市民に公開

議員政治倫理条例も可決

地方議会の活性化を図るため、守山市議会は昨年12月21日市議会「守山市議会基本条例」と「守山市議会議員政治倫理条例」を議員提案し採決の結果、全員賛成で可決した。同日付けで施行した。



議決機関の拠点守山市会議場

この条例の施行によって、今まで非公開だった特別委員会が公開され、市民の傍聴が可能となった。県内では初めてという。

条例の制定は、言論の府であり合議制の機関である議会がその役割を明確にし、守山市の豊かな市民生活の実現と市勢の発展を目的に、昨年9月30日の本会議で「議会基本条例策定特別委員会」を設け検討してきた。

議会の基本的な事項を定めた議会関係のうちで最上位の条例。県内では東近江、野洲各市に

「本会議、常任委員会、特別委員会の原則公開」をうたい、「市民に説明責任を果たし、意見交換に努める」とするなど市民との連携が強く打ち出されている。

また「政務調査費」

守山春秋

財政難を背景に
二元代表制を点検

「若い女は美しい。しかし、老いた女はもっと美しい」

にもふれ「その使途の透明性を確保し、情報公開に努める」。議員報酬では「他市との比較だけでなく、市民の意見を尊重しながら市政の状況及び課題、将来の予測、展望を十分に考慮する」と心くばりしている。

議員政治倫理条例は「議員権限、地位を利用し自己または特定の者の利益を図らない」「職員(臨時的任用職員を含む)の採用または人事異動に不当に関与しない」などを定めている。

「わが家の自慢料理「コンクール」を公募していた守山市教委(学校教育課)は、このほど最優秀賞におからをベースにした『ヘルシーキッシュ』を選び、早速

1月20日の学校給食に採用した。栄誉に輝いたのは、吉身小学校5年の荒木遼君と保護者の同紀美子さん。地元の食材などを使ったわが家の料理メニューで、応募の14組の中から調理・試食などをへて選ばれた。

選挙特集
守山市長宮本氏当選
新市長に望む市民の声

1月30日投票、即日開票された任期満了に伴う守山市長選挙は接戦の末、元守山市技監で前国土交通省住宅局建築指導課長補佐の宮本和宏氏(38)が前守山市議会事務局長の小嶋宣秀氏(60)を破り当選した。

宮本氏は、山田巨宏市長後継と若い力で

新風を吹き込むまちづくりを強調したことが奏功したようだ。「もりやまタイムス」では早速、街頭に飛び出し市民に『新市長に望む声』を聞いた。

市街地活性の推進を
銀座商店街振興組合
理事長 北田照夫さん
(62)

「元気なまちは商店街が元氣です」。市の活性化は商店街の活力にあるといえます。市ではいま、中心市街地活性化事業が進められ、今年3年目を迎えます。この事業をぜひ実現してほしい。守山駅周辺

の5商店街や旧中山道守山宿など146ヘクタールの区域を都市機能の集積や商業機能の充実など目指しています。とくに商店街を歩いて楽しいコンパクトなまちづくりに期待し

ています。福祉の充実図って
主婦・ボランティア
活動 高田和子さん
(61)

まず、主婦の立場から毎日欠かせないのが食生活です。家族の健康のため家計に負担をかけないようヤリクリしています。そのためにも物価の安定が切実な願いです。2つ目は福祉の充実です。これからの超高齢化社会に向かつて、保険料の見直しや医療の充実が欠

かせません。税の集
中と選択の施策を望
みます。3つ目は、住
みよいまちづくりを
願っています。大正琴
を通じて福祉施設など
へのボランティア活動
をしています。活動
のしやすい環境づくり
に期待します。

農業に理解のまちに
農業 浦谷浩明さん
(37)

守山には新しい住民が増えています。しかし住宅開発によって農地との接点で、農機具

味方につける必要がある。存在感のひとつに執行機関(首長など)の「なれあい」をなくし、市民の意見を市政に反映させるための積極的な政策立案を行うことにある。守山市の基本条例(第2条)にもそのことが強調された。

地方自治の成り立ちには、市民が選挙で選んだ首長と議会の二元代表制で支えられている。この手法は、米国の政治手法を本にしたもので、地方分権になると国や県の権限が地方に移譲され、首長の権力がこれまで以上に集中するといわれる。

一方の議会は、二元代表制といわれながら、首長に比べると存在感がうすく、議会の招集権や予算の修正で制約があるなど議会の権限は十分でないとの

も地域経営者の感覚が問われている。全国的に議員報酬や政務調査費の見直し議論されているのもその証左であろう。議員定数、報酬の削減で揺れる名古屋市市長と議会の対立はその一例である。

そのためには議会も今一度「市民のための地方自治のあり方」を再認識し、市民を

また、守山市に住んで感じたことは、中洲学区の場合、学童保育料の支払いが銀行の口座引き落としができず、家族です。1年前に他都市から守山市に移住しました。住みやすい守山市ですが、2人の子どもにかかる教育費が年毎に重く感じます。国からの子ども手当が継続のことも心配です。北欧のような大学まで教育費が無料とはいいませんが、教育予算の増額をお願いしたい。

また、守山市に住んで感じたことは、中洲学区の場合、学童保育料の支払いが銀行の口座引き落としができず、家族です。1年前に他都市から守山市に移住しました。住みやすい守山市ですが、2人の子どもにかかる教育費が年毎に重く感じます。国からの子ども手当が継続のことも心配です。北欧のような大学まで教育費が無料とはいいませんが、教育予算の増額をお願いしたい。

また、守山市に住んで感じたことは、中洲学区の場合、学童保育料の支払いが銀行の口座引き落としができず、家族です。1年前に他都市から守山市に移住しました。住みやすい守山市ですが、2人の子どもにかかる教育費が年毎に重く感じます。国からの子ども手当が継続のことも心配です。北欧のような大学まで教育費が無料とはいいませんが、教育予算の増額をお願いしたい。